

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

翠光堂（大阪）

「資格をビジネスに活かしたい」

望月涼子氏

翠光堂は大阪府内に三店舗（吹田本店・茨木店・阪急淡路駅前店）を展開、大阪府北部の広いエリアをカバーしている。今回、取材に御協力頂いた望月涼子氏（茨木店スタッフ）は大阪府出身。高校卒業後、縁あって同店に入社。仏事コーディネーター資格を取得した

のは昨年。受験については、主に一人で学習したが、社内の協力やバックアップも大きかったと話す。ガイダンスは普段から何気なく見ていたが、膨大な情報量に驚いたと過去を振り返る。

店舗で仏事の啓蒙と普及に努めている。資格の活用については名刺への印刷をはじめ、スタッフ一人ひとりのスキルアップや販売・接客、お客様へのサービスなど多方面で活かされている。仏壇公正取引協議会に加盟しているが、加盟する以前から品質表示、産



望月涼子氏（翠光堂茨木店）



店舗外観（翠光堂茨木店）



都市型仏壇の展示（翠光堂茨木店）

地表示を詳しく配置。「販売する際に詳しい表示はとて助かります」と望月氏は話す。同店のサービスは幅広く、国産品十年安心保証、近畿一円配送&設置無料、特典充実の「友の会」（メンバーズカード有り）など。茨木店のスタッフは現在三名。少数精鋭で連日多忙な業務をこなす。店舗はギャラリー風にしつらえ、清潔で明るい雰囲気が特徴。

近年、価値観の多様化で都市型仏壇、上置仏壇の需要が増加、八木研の現代仏壇をはじめ、各産地の都市型仏壇を展示している。伝統型仏壇は減少傾向だが、根強い需要は変わらない。今後お客様の意見、要望を大切にした商品構成に力を入れる。

今年、仏事コーディネーターの受験者や受験を考えている方々にエールをお願いした。「情報や知識の範囲の広さに驚かず挑戦してください」と励ましの言葉を贈る。同社では受験希望者を募っており、多くのチャレンジが期待される。